

2030年ビジョン表明

私たちは重要な時点に差し掛かっています。大気汚染や世界的気候危機による公衆衛生上の緊急事態が発生しています。今日の世界においては、気候と大気浄化の国際パートナーシップはこれまで以上に必要とされています。

私たちのビジョンは人と地球の繁栄を可能にする大気、つまり、温暖化を1.5°Cまでに抑え、大気汚染を大幅に減少させた、安定した気候を実現することです。

今後の10年間で、短期間で早急に温暖化を減少させ、開発、健康、環境および食糧について安全保障の恩恵を最大化する方向に世界を導きます。

これまでの経験を生かし、以下の原則に従って、科学と政治面の進歩を推進し、これらに対応します。

- 気候と大気質の関係に取り組み、メタン、HFC（ハイドロフルオロカーボン）、ブラックカーボン、対流圏オゾンといった短寿命気候汚染物質の軽減により複数の恩恵をもたらします。
- 成果を出すためにパートナーシップを強化し、各国政府、地方政府、都市、政府間組織、非政府組織、企業および市民社会のリーダーたちと協力します。
- 意思決定者たちに迅速で即時の軽減を達成する自信を与えます。

力を合わせ、意欲向上のための行動を促進します。